

人口	486,360人	(+90)
男	236,315人	(+31)
女	250,045人	(+59)
世帯数	180,902	(+217)

住民基本台帳による。()は前月比

平成9年
7月27日
第1587号

にいがた



発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 編集 総務部広報課 印刷 印刷 第一印刷所
学校町通1-602-1

イベント一覧

イベント(対象)	時間(予定)
潮干狩り(子ども)	①午後1時半から ②午後3時から ③午後5時から
少年相撲大会	午前11時から
ブロックアート	午後1時半から
シーサイド・クルーズ	午後1時半から5回運航
小型ヨット・カヌー体験(中学生以下)	午後2時から
フリーマーケット	午後1時～6時
エンディング 夕暮れミニ・コンサート	午後6時から
(同時開催)第10回ビーチバレー選手権「日本海カップ」	午前8時半から

8月2日

にいがた夢海岸フェスティバル 楽しいイベント満載

広々とした砂浜が復活された海岸を、より多くの皆さんに利用していただくべく、夢海岸実行委員会と市では、栄小中学校裏の海岸を会場に「にいがた夢海岸フェスティバル」を八月二日に開催します。

今年で三回目を迎える同フェスティバルでは、潮干狩りや、消波ブロックに思い思いの絵を描くブロックアートなど楽しいイベントが満載。さらに、午後一時半からあさり汁の無料サービスも行います。

当日は、新日鉄ブレイザ

“福祉のまちづくり総合計画”を策定 市、関係団体などで推進会議を設置

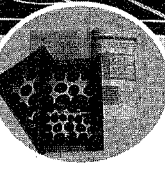


身体障害者用の駐車スペースができた市障がい福祉センター。福祉のまちづくり総合計画

市では、障害者や高齢者を含めたすべての人が、自由で快適な生活ができる社会を目指し「福祉のまちづくり総合計画」を策定しました。今後は同計画に基づいて、モデル地区の整備や福祉のまちづくり推進会議の設置などの事業を進める予定です。

同計画は、障害者や高齢者の声を反映したまちづくり、地域性を踏まえた実効性のある都市整備、やさしさやぬくもりのある心の育成と人的支援体制の整備を基本方針としています。

この基本方針に沿って、公共的建築物、道路、公園、交通機関など市民が頻りに利用する施設を整備、公共的施設が集積している地区



身体障害者用の駐車スペースができた市障がい福祉センター。福祉のまちづくり総合計画

市では、同計画策定に当たっては、平成七年度に基礎調査を実施。施設の実現状況調査、障害者や高齢者へのアンケート、障害者団体などからの意見聴取、公共的施設などを実際利用しての現況確認を行ってきました。

整備の進む公共施設

市では、同計画策定に当たって行われた基礎調査に基づき、平成八年度から公共

8月5日

坂井輪地区で市政懇談会 市長と地域の課題を

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う市政懇談会が坂井輪地区で開催されました。

地区で選んだ議題は次の通りです。また、このほか会場の皆さんから自由に発言。西新潟市民会館

①坂井輪地区のまちづくり
②青少年問題について
③市民広場の設置について
④小新・梅田地区の土地区

8月1日

白新地区ふれあい福祉センターがオープン

八月一日に白新地区ふれあい福祉センターがオープンしました。オープン当日の午後一時から四時の間、同施設を自由に見学できます。この機会にぜひご覧ください。

8月1日～10日

夏の交通安全防止運動実施

八月一日から十日まで「夏の道 ゆとり」の心でさわやか運転」をスローガンに、夏の交通安全防止運動を実施します。

期間中の重点はシートベルトの着用徹底、若者の

一筋の道

素潜り 小島政秋さん(81歳、室町1)



地元の海に潜り続けて76年。「アサリは採れなくなってきたが、身も心も健康な海が楽しめる小島さん。」

下町の海は宝物

「梅雨明けからカキ採りの本番なんです」と真つ黒に日焼けした顔で、小島さんは快活に話します。下町に生まれ育った小島さんの生活には、海は切っても切れないもの。「学校に上る前から、海を自分の家にして遊んでいました」と笑います。海から離れられず、徴兵も逃れず希望。入隊後、時流を捉え、資格を取った。横浜の海で行われた敵対抗の十の競泳大会で活躍しました。

戦後新潟に戻り、板金の仕事に精を出す毎日。暇をつくっては海へ行き、ワカメを探ったり、魚釣りを楽しんでいました。

六十五歳で現役を退いてからは毎日海へ。春は秋はワカメ採りと釣り、夏はカキ採り、冬は二月末から三月にかけてイワナリを探っています。一肌か白くなる暇がなく、よく漁師に間違えられます」と小島さん。

一時間半くらいで四十から五十個のカキを採るといふ小島さん。「毎日大潮をたき空気を吸い、海の中で体を動かすことが私の健康の秘訣です」とは笑います。

市役所 228-1000 (代表)

電話案内

市民病棟 241-5151

市民保健所 243-5311

山田地区保健センター 286-4450

南地区保健センター 285-2373

北地区保健センター 259-7332

西保健所 266-5171

西地区保健センター 262-3405

坂井輪地区保健センター 260-3255

急患診療センター 228-2822

休日歯科診療センター 283-3030

市ホームページのアドレス <http://www.medialgalaxy.co.jp/niigatacity>

働く女性を応援

女性労働問題相談室

女性が働く上での悩み、心配ごと、トラブルなど、女性労働に関するいろいろな相談に社会保険労務士が応じます。

日時 毎月第1・3・4土曜日午後2時～4時(祝日を除く)

会場 市女性センター・アルザ 申し込み 会場 (☎245-0545) へ

労働実態調査

市では、企業経営や労働条件改善、労働行政推進の資料とするため、毎年市内の事業所の労働条件などについて調査を行っています。調査票が届いた事業所は調査にご協力ください。

問い合わせ 勤労福祉課 (☎内線2534番) へ

西新潟市市民会館

一般利用中止のお知らせ

八月六日は、大会のため一般利用を中止します。

問い合わせ 同館 (☎267-6858) へ